



城東区万博・区制80周年記念事業のイベントを実施しました!

「城東区スポーツカーニバル」「城東区ミニ・マラソン大会」「城東区小学校駅伝大会」〈2月11日(日・祝)〉

晴天の中、城東区スポーツカーニバルが蒲生野球場にて開催。参加された皆さんは、レッドハリケーンズ大阪協力のアクティビティやストラックアウトなどを楽しみました。「城東区ミニ・マラソン大会」「城東区小学校駅伝大会」も会場内トラックで行われ、「ミニ・マラソン大会」は4.2キロを小学生の部と中学生以上の部に分かれ、合計74名が競い合いました。「城東区小学校駅伝大会」は7校男女14チームが参加し、1人1,050mを8人が元気いっばいにタスキをつなぎました。



JOTO区ラシック vol.3 〈1月29日(月)〉

今福音音楽堂にて開催。昨年5月に開催された大阪国際室内楽コンクールの弦楽四重奏部門で2位を獲得された「ほのカルテット」。きれいな“弦”の響き、明るく華やかな調べに会場一杯のお客さんも心地よく、その世界に浸りました。ラストのアンコール弦楽による「津軽海峡冬景色」はまさしく“琴線”に触れて、胸が熱くなりました。



問合せ：市民協働課(市民活動支援) ☎6930-9093 FAX 050-3535-8685

「絵本で子育てみんなで子育て」「うたって楽しむ私のえほん」&「自分の名前で絵本をつくらう!」〈1月20日(土)〉

絵本『あっちゃんあがつく』の作家さいとうしのぶさんをお招きして、絵本の読み聞かせとワークショップのイベントを区民センター2階城東スギタクレストホールにて開催。第1部の絵本ライブでは、さいとうしのぶさんの人気の絵本や紙芝居、わらべうたなど盛りだくさんの内容で、会場中が温かい笑顔で包まれていました。第2部の手作り絵本のワークショップでは、家族と一緒に自分の名前の頭文字から言葉を考え、絵を描き、世界にひとつだけの素敵な「私の絵本」を作っていました。参加された方から、いい思い出になったと好評の声をたくさんいただきました。



問合せ：保健福祉課(子育て教育) ☎6930-9068 FAX 050-3535-8688

石川県輪島市の避難所運営支援に城東区役所職員を派遣しています

大阪市は、令和6年能登半島地震の発災直後から、職員を被災地に派遣し、人命救助や避難所運営・インフラ復旧等を支援しています。



城東区役所からも複数名の職員を派遣し避難所運営等の支援活動を行っています。今後も募金活動を含め被災地支援に貢献していきます。

問合せ：総務課 ☎6930-9625 FAX 050-3535-8684

区政会議を開催しました

1月23日(火)、令和6年度城東区運営方針(案)等を議題とした区政会議を開催しました。会議資料は、区ホームページでご覧いただけます。



問合せ：総務課(総合企画) ☎6930-9928 FAX 050-3535-8684

大阪市あきないグランプリ受賞!

大阪市内商店街の中からさまざまな個性を活かした店舗が発掘・表彰される、第15回大阪市あきないグランプリの物販・サービス部門にて、城東商店街の「旬鮮家 仁丸」が優秀賞を受賞されました。栄えある受賞を心よりお祝い申し上げます。



問合せ：総務課(総合企画) ☎6930-9683 FAX 050-3535-8684



吉村区長の 城東見聞録



私たちの生活に欠かせない“水”。今回は“水”にまつわる3か所をご紹介します。

水道工事(中央1、成育4)

蛇口をひねるだけで手軽に利用することができる水。



写真は城東区内で行われている配水管の布設工事で、地面を深く掘削し、地震に強い管(耐震管)を布設しているようすを撮影したものです。より安全でおいしい水道水を安定して供給するために、水道管の新設のほか、古い水道管を「地震に強い水道管」に入れ替えるための水道工事が、皆さんの身近なところで計画的に行われています。

日頃は意識することがなかなかないかもしれませんが、料理や洗濯、お風呂に入る時などに使う水は、道路の深く、見えないところにある水道管が支えています。

中浜下水処理場(中浜1-17-10)



大阪市で3番目に歴史の古い下水処理場で、1日あたり計288,000㎡の下水処理能力の処理場です。

下水処理は、衛生的で快適な生活環境の向上に寄与するだけでなく、微生物の力を借りながら汚水を清澄な処理水に処理することで川や海の

水質を守り、また下水処理時に発生する汚泥を適切に処理し、その一部を石炭の代替燃料として火力発電所にて有効利用されています。

休みなく下水処理が行われるため、関連設備や水量・水位の変化等を24時間監視し、安定した処理場運営に努められています。

また場内には、処理水を利用した「せせらぎの里」があり、春には見事な桜並木が見られます。

城北立坑(関目2-17)



2020年11月号の「ふれあいJOTO」で特集した寝屋川北部地下河川城北立坑築造工事。大阪市内は淀川や大和川より土地が低く、雨水が川に流れにくいことから、豪雨災害から人々を守るために工事が行われています。

城北立坑の完成時の大きさは通天閣がすっぽり入る102.2mで、すでに約75mまで掘り進められています。寝屋川流域において、平成7年梅雨前線豪雨時には2,040戸の浸水被害がありましたが、総合治水対策が着実に進められていることで、令和5年5・6月の豪雨(平成7年と同等規模)でも浸水被害が0戸と、大きな効果を発揮しています。

皆さんの安全で安心な生活を支えている存在を少しでも知ってもらえると嬉しいです。

地域活動協議会 だより

『透明』ですよ!! 地域活動協議会の会計

地域活動協議会では、各種事業の決算処理(会計処理)が大詰めを迎えています。日頃は、住みよいまちづくりを実現するためさまざまな事業を行っていますが、年度末にかけて、それらの事業の決算処理を行ってとりまとめます。作成された決算書類は、各地域活動協議会の総会等で承認された後、各事務局で保管され、どなたでも閲覧できます。地域活動協議会の会計は『透明』性を確保しています。

問合せ：城東区まちづくりセンター(放出西1-9-7 放出西会館内) ☎6167-9900 FAX 6167-9901



各地活協のSNSやホームページはこちら▶



この会計処理は地域活動協議会のボランティアの方が担当されていますが、期限を控えたこの時期は、目の回るような忙しさです。最近では、デジタルツールも取り入れ始めており、仕事や家事と両立しながら、さまざまな方法でご協力いただくことも可能です。会計の専門知識は不要ですので、ご協力可能な方がいらっしゃいましたら、ぜひまちづくりセンターまでご連絡ください。

広報誌『城東区まちセンジャーナル』を区役所1階広報誌ラックにて配布中です!!ぜひ手にとってご覧ください。

